

## 令和6年度 岡山市水防訓練・図上防災訓練を 実施します

大雨による災害発生を想定した令和6年度の「岡山市水防訓練」と「岡山市図上防災訓練」を同日に実施します。水防団等による水害現場の現地対応訓練と災害対策本部における災害時の被害情報収集などの図上訓練を同時に行います。

### 1 日時

令和6年5月18日(土) 9時30分～12時

### 2 場所

- (1) 水防訓練 岡山市消防教育訓練センター(中区桑野)
- (2) 図上防災訓練 岡山市災害対策本部室(岡山市保健福祉会館8階) ほか

### 3 内容

- | (1) 水防訓練              | (2) 図上防災訓練         |
|-----------------------|--------------------|
| ・パトロール(ドローン等)         | ・災害の程度に応じた避難情報発令判断 |
| ・水防工法(釜段工法、改良積み土のう工法) | ・避難所の開設指示と状況把握     |
| ・住民による可搬式ポンプ操作        | ・被災状況把握            |
| ・救命・救助                | ・広域応援要請等の検討        |

### 4 参加者

- (1) 水防訓練 約120名(岡山市職員のほか、消防団約80名、住民約10名)
- (2) 図上防災訓練 約45名(災害対策本部及び各区本部の岡山市職員)

### 5 その他

詳細は別紙実施要領にてご確認ください。

#### 【問い合わせ先】

|           |          |                |             |
|-----------|----------|----------------|-------------|
| 岡山市 危機管理室 | 奥山、岡、河原  | 直通086-803-1082 | 内線5866、5852 |
| 下水道河川局    | 都築、大西、三瓶 | 直通086-803-1434 | 内線4981、4982 |

## 令和6年度水防訓練・図上防災訓練実施要領

### 1 目的

激甚・頻発化する災害や同時多発的かつ広範囲に及ぶ災害に対応するには、災害対策本部各係及び各区本部及び現場がそれぞれの持ち場で迅速・的確に状況を判断し対応することが必要であり、水防訓練を通じて水防団による現地対応能力を向上させるとともに、図上訓練を通じて災害対策本部、各区本部の連携による機能強化を図る。

### 2 訓練日時

令和6年5月18日（土）9時30分から12時00分まで

### 3 訓練想定

動きの遅い低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、その活動が活発化して、5月17日（金）夜以降、岡山市でも線状降水帯により非常に激しい雨が降ることが予想されている。

市は、5月17日に一部の避難所を事前開設するとともに、災害対策本部を設置し、災害対応に備えている。

訓練は、5月17日夜半以降の急激な降水による水害対応を想定して実施する。

### 4 水防訓練

#### (1) 場 所

消防教育訓練センター（中区桑野116-3）

#### (2) 参加者

下水道河川局、消防局職員及び消防団員 約120名  
住民（平井地区、10名程度）

#### (3) 訓練内容

- ア 水防工法（釜段工法、改良二段積み工法(2)）
- イ 情報収集活動（目視、ドローン等）
- ウ 住民訓練（可搬ポンプ取扱い）
- エ 救命救助活動

## 5 図上訓練

### (1) 場 所

災害対策本部室（保健福祉会館 8 階）、各区役所

### (2) 参加者

統括事務本部職員及び危機管理室職員 約 30 名

### (3) 訓練内容

- ア 避難所事前開設、本開設による避難所選定・協議
- イ 状況に応じた避難情報発令判断
- ウ 避難指示・避難所開設に関する広報
- エ 県総合防災情報システムへの入力
- オ 指定職員の派遣要請
- カ 広域応援要請等（県・自衛隊等）の検討
- キ 避難所状況の把握 ほか

## 6 訓練の中止

気象警報・震度 4 以上の地震等が発表されるなど、実際の災害対応業務が発生及びその恐れのある場合、または、大規模な火災や事故等、重大な事案の発生により、訓練継続が不可能と判断された場合には訓練を中止します。